長崎大学片淵キャンパスにある瓊林会館とその寄贈者橋本喜造について

長崎大学附属図書館経済学部分館　宮脇　英俊

1.瓊林会館について

瓊林会館は，長崎大学片淵キャンパスにあり，平成19(2007)年，国の登録有形文化財に指定された歴史的建造物である。

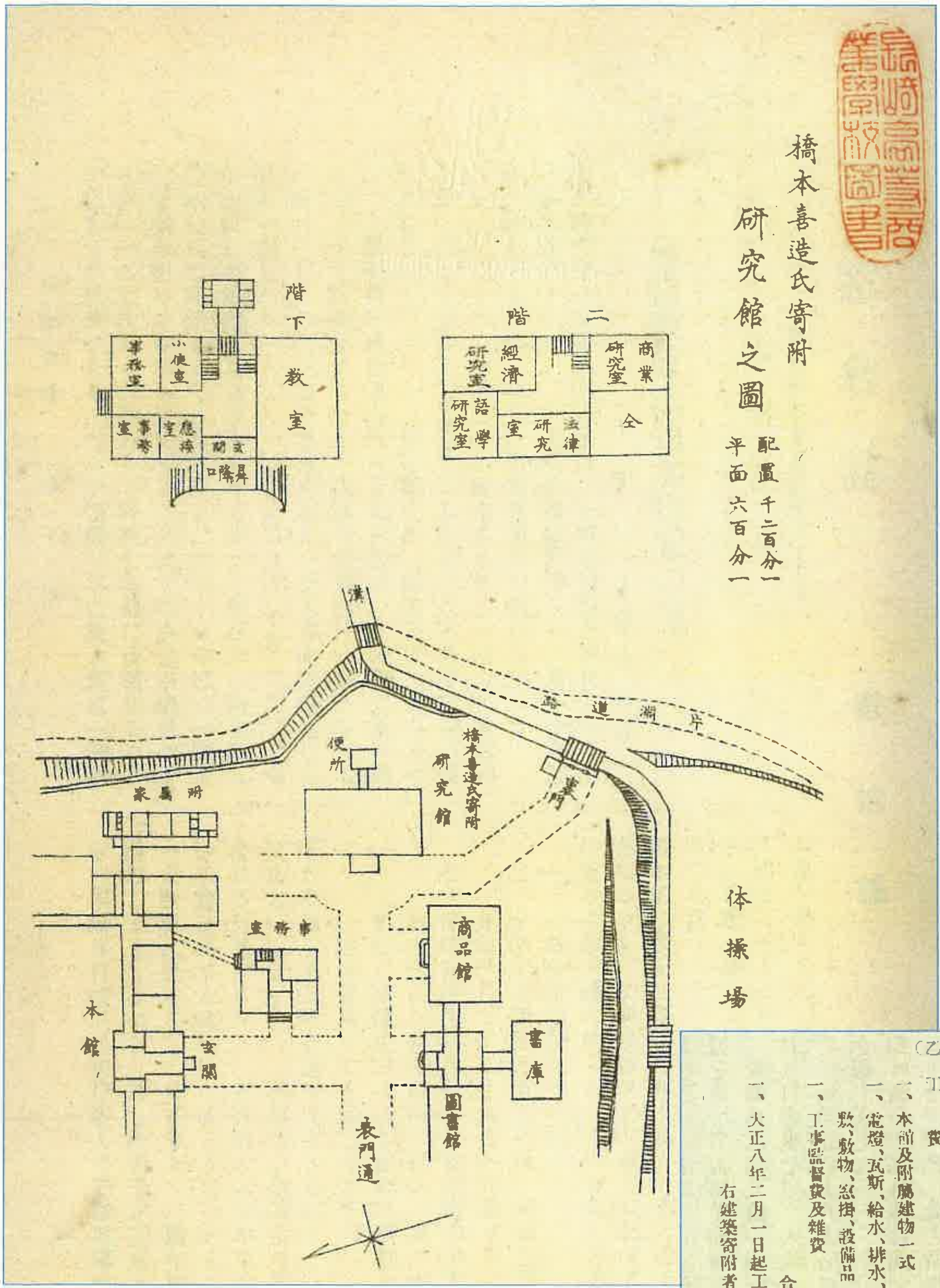
長崎県選出の代議士橋本喜造の寄付により，大正8(1919)年11月23日に本館落成式が行われた（附属建物を含めた正式な寄付日は大正9(1920)年11月24日）。　建設当初は，研究館と称し，長崎高等商業学校（長崎大学経済学部の前身）の研究所であり，調査機関であり，社会教育の機関であった。煉瓦作り2階建てで，建坪約83坪延坪約161坪，総工費6万5千円であった。

研究館落成式において，寄付者の橋本喜造は挨拶で，学問と実際の調和を説かれ研究館のよく此点に於いて利用さらるるあらば寄付者の本懐之に過ぎぬと述べた。

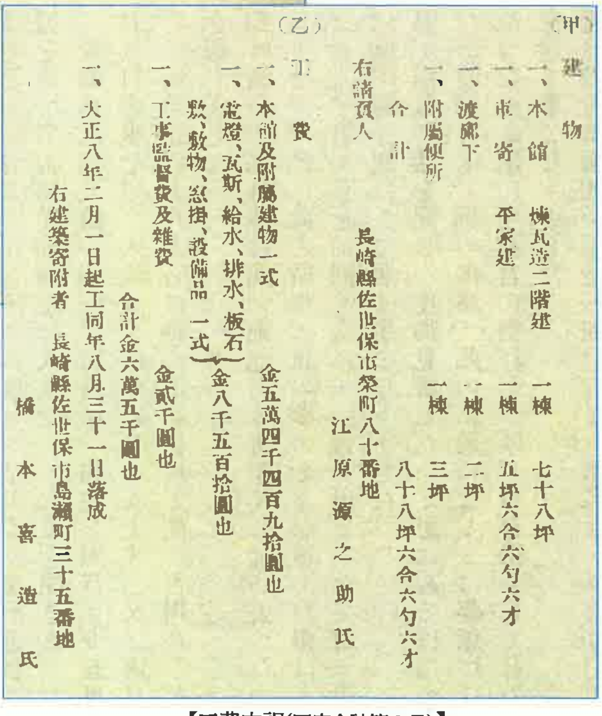
研究館はその後，大東亜研究所（昭和17(1942)年9月17日），産業経営研究所（昭和21(1946)年4月1日）と改称した。老朽化により取り壊しが予定されていたが，昭和47(1972)年瓊林会（同窓会組織）の寄付による改修を経て，現在の瓊林会館と称する。

平成28(2016)年の熊本地震により，館内のひび割れがひどくなり，建物への立ち入りは禁止されている。昭和20年の原子爆弾の被害が少なかったこともあり，今日まで長崎大学経済学部のシンボルとして建ち続けている。令和元（2019）年の今年は築100周年を迎える。

【建設当初の研究館と落成式での橋本喜造氏挨拶の様子（大正9年3月第13回卒業アルバム）】



【研究館之図：敷地内配置図と館内図（同窓会誌 10 号）】



（甲）建物

一、本館　煉瓦造二階建　一棟　七十八坪

一、車寄　平家建　一棟　五坪六合六勺六才

一、渡廊下　一棟　二坪

一、附屬便所　一棟　三坪

合計　八十八坪六合六勺六才

右請負人　長崎縣佐世保市祭町八十番地　江原源之助氏

（乙）工費

一、本館及附屬建物一式　金五萬四千四百九拾圓也

一、電燈、瓦斯、給水、排水、板石敷、敷物、窓掛、設備品　一式　金八千五百拾圓也

一、工事監督費及雑費　金貳千圓也

合計金六萬五千圓也

一、大正八年二月一日起工同年八月三十一日落成

右建築寄附者　長崎縣佐世保市島瀬町三十五番地　橋本喜造氏

【工費内訳(同窓会誌第 9 号)】

2. 橋本喜造について

【橋本喜造(長崎県大観)】

寄付者の橋本喜造は，大分県中津の橋本半平の次男として明治5(1872)年10月14日に生まれた。半平の弟雄造は，現在長崎市にある技術情報商社橋本商会の創業者であり，元中津藩士であったが，維新を期に長崎に移り住み，金物商兼工具・船具販売業を営む。喜造は小学校を卒業後，叔父雄造に招かれて養育されることになる。長崎商業学校を卒業し，養父の仕事を手伝ううちに，商才に目覚め，26歳の明治31年7月に，佐世保市松浦町に，長崎の橋本商店と同じように金物・船具を扱う店を出した。佐世保鎮守府相手に海軍用達商となり仕事は順風満帆であった。大正元(1912)年には長崎トロール株式会社の取締役も兼ねる。トロール業以外にも海運業に乗り出し，所有する船は富国丸，天山丸，泰山丸，呉山丸，貴船山丸，大白山丸，大雲山丸，大福山丸，大内[山]丸，鞍馬山丸，バスクウエラ号など11隻を擁した（生涯で約80隻を所有する)。二万円の資金を，十年間で一千万円にして九州一の船主と言われるまでになる。大正3年の日本全国商工人名録によれば，喜造の所得税は長崎県内トップクラスであった。大正7(1918)年1月に親和銀行の前身の一つである佐世保商業銀行の発起人となり，45パーセントを出資して設立し取締役になる。

【養父・橋本雄造(長崎県大観)】

大正5年4月独立10周年の宴席において，大都会で仕事がしたいと宣言し，神戸に移住し，大正6年に刈藻島造船所を，大正7年2月に橋本汽船株式会社を設立した。次いで大正9(1920)年4月大阪に，株式会社堂島ビルヂングを設立し，大正12(1923)年に大阪堂島ビルヂングを建設した。その豪華なオフィスビルは関西人を驚かせた。その名声・実績により，国策事業として外国人観光客誘致を目的とした長崎県雲仙のリゾート開発の一端を任され，日本初の国立公園に指定された雲仙に，昭和10(1935)年雲仙観光ホテルを建設し運営にあたった。そのホテルは平成15(2003)年に国の登録有形文化財に指定された。ビル建設で才能を発揮した結果，瓊林会館とともに喜造の手がけた建物2棟が文化財に指定されたことになる。

【堂島ビルヂング(承業二十五年記念帖)】

実業家のほかに，政界にも進出し，佐世保市議会議員（大正3年6月12日第5回市会議員選挙当選）や長崎県会議員(大正4年9月25日県議会議員選挙当選)のあと，大正6(1917)年4月20日の第13回衆議院長崎県選挙区郡部から立候補し当選(郡部といえ，当時長崎市選挙区以外は，すべて郡部であった。喜造は県議会議員を辞し，佐世保地区から立候補しトップ当選。佐世保から初の代議士誕生となった)，第14回大正9(1920)年及び第15回大正13(1924)年の衆議院選挙長崎第4区で当選し，連続3期12年間国会議員であった。憲政会所属。大正14年の高商創立20周年記念式典に列席している。

喜造の活躍した時代は，第一次世界大戦の好景気で船成金という言葉があったほど，山下亀三郎や内田信也に代表される船成金の富豪家が現れた。そのひとりが喜造でもある。当時は功成り名遂げた人物は篤

志家でもあった。例えば，東京大学の安田講堂を寄贈した安田財閥の創始者である安田善次郎や，一橋大学のシンボルとなっている兼松講堂の兼松房治郎など，その利益の一部を公益のために寄付をしていた。そうした篤志家として橋本喜造も，郷里の学校に寄付を考えた。それが長崎高等商業学校（現・長崎大学経済学部）に研究館を造り寄付することだった。

また，人は，喜造のことを，一風毛色の変わった人物だが，時々豪快な面があると評した。喜造は長崎医科大学にも，ラジウムの購入資金にと，無造作に三万円を寄付した。教員や学生から大変喜ばれ，又幾百幾千の患者の療病に貢献した。最初の結婚は，米国滞在中に知り合ったアメリカ人女性で，日本に連れて帰ったが，日本の風習の違いに慣れず，お互いのために別れたほうが良いと話し合い離婚をした，そのことを若気の過ちだったと言ったとか。その次の夫人はツルと言い，長崎の資産家森次吉の令嬢で，1 男 2 女をもうけた。毎朝，天照皇大神と養父雄造の写真を拝礼しないことには朝食をとらないことを信条としていた。昭和 22(1947)年 2 月 7 日没，享年 74 歳。

上左：瓊林会館に飾られている橋本喜造の肖像写真

上右：現在の瓊林会館

下　：高商時代の建物が残っている昭和 40 年頃の長崎大学経済学部。中央道路突き当りの赤レンガの建物が瓊林会館(六十年の歩み)

参考文献

1. 日本経済新聞　2011年6月25日付け電子版
2. 長崎高等商業学校第13回卒業アルバム　大正9年度
3. 実業の世界　13(13);大正五年六月十五日号
4. 実業の世界　13(19);大正五年九月十五日号
5. ユーカリの樹の下で-長崎商業百二十年-　長崎新聞社　平成17年
6. 議会制度百年史-衆議院議員名鑑-　衆議院　平成2年
7. 佐世保市史-政治行政篇-　佐世保市役所　昭和32年
8. 大衆人事録　第十四版　帝国秘密探偵社　昭和18年
9. 大正人名辞典　第四版　東洋新報社　大正7年
10. 長崎県大観　中川観秀　大正4年
11. 神戸大学経済経営研究所 新聞記事文庫　時事新報社第三回調査全国五拾万円以上資産家
    http://www.lib.kobe-u.ac.jp/das/jsp/ja/ContentViewM.jsp?METAID=00797596&TYPE=IMAGE_FILE&POS=244&LANG=JA
12. 砂本 文彦 1930 年代国際観光政策による雲仙の国際リゾート地開発　日本建築学会計画系論文集 71(599), 149-156, 2006
13. 東條正 瓊林会館と関西との縁　p3　大阪瓊林(95)
14. 親和銀行人物百年史（親和文庫第14号）　深潟久　昭和59年
15. 福寿海　橋本喜造　昭和14年
16. 同窓会誌　第9号　24-25　長崎高等商業学校　大正8年
17. 同窓会誌　第10号　長崎高等商業学校　大正8年
18. 同窓会誌　第12号　57-60　長崎高等商業学校　大正9年
19. 記念講演及論文集：創立二十周年 / 長崎高等商業學校同窓會[編]　1926年
20. 時代を創る者. 財界人物編 第4輯　昭和13年
21. 倉嶋修司　戦前期長崎県資産家に関する基礎資料　廣島大學經濟論叢 36(3)　61-102　平成25年
22. 承業二十五年記念帖　竹中工務店　大正13年
23. 長崎県議会史　第3巻　昭和40年
24. 日本全国商工人名録　増訂五版　商工社　大正3年
25. 日本全国商工人名録　増訂四版　商工社　明治44年
26. 瓊林　第111号　社団法人瓊林会　平成19年
27. 瓊林　第107号　社団法人瓊林会　平成17年
28. 長崎高商から長崎大学経済学部へ六十年の歩み　瓊林会　昭和40年
29. 七拾年史：長崎高等商業学校・長崎大学経済学部 瓊林会　昭和50年
30. 長崎を訪れた人々大正篇 高西直樹　葦書房　平成元年
31. 第二十一回日本全国諸会社役員録　商業興信所　大正2年
32. 第13回衆議院議員総選挙　http://www.wikiwand.com/ja/第13回衆議院議員総選挙
33. 第14回衆議院議員総選挙　http://www.wikiwand.com/ja/第14回衆議院議員総選挙
34. 第15回衆議院議員総選挙　http://www.wikiwand.com/ja/第15回衆議院議員総選挙
35. 第７～１３回総選挙　長崎県・郡部　http://poliele.blog.jp/archives/28286415.html

(2019.5.23)

NAOSITE: Nagasaki University's Academic Output SITE

Title	瓊林会館と橋本喜造について
Author(s)	宮脇, 英俊
Citation	
Issue Date	2019-05-23
URL	http://hdl.handle.net/10069/39195
Right	

This document is downloaded at: 2019-07-18T01:42:26Z

http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp